

平成28年度 活力ある東北農業を創造するためのセミナー 「攻める農業、拓く未来、新しい東北農業の展開」

主催：東北地域農林水産・食品ハイテク研究会
農林水産省

第1回 「農業経営者、食品産業関係者、研究者の集い」

開催期日：平成28年7月14日(木) 14:00～17:00

開催場所：盛岡市産学官連携研究センター1階大会議室
(盛岡市上田4-3-5 岩手大学工学部内コラボミウ)

開会 14:00

話題提供 14:10～16:30

1) 基調講演

「農商工連携のためのバリューチェーン、ビジネスモデルの構築」

岩手大学農学部教授 佐藤和憲

農業と商工業を結び高付加価値を実現するために構築されるバリューチェーンの基本的な仕組みを解説するとともに、カット野菜や漬物原料など加工・業務用野菜における先進的な農商工連携の取り組み事例から、その中核的な事業体のビジネスモデルの特徴を明らかにします。

2) 「発酵産業による農水産業の活性化～一ノ蔵と地域貢献～」

宮城県食品産業協議会 会長・(株)一ノ蔵 名誉会長 浅見紀夫

発酵産業のリーダーとして宮城県の食産業全体の活性化に尽力し、自社では地域密着をモットーに生産者と酒米研究会を立上げ、さらに、自ら「一ノ蔵農社」を立上げ、生産技術モデルを作り、農家の方々に還元し、本醸造酒の開発、首都圏への販路開発、世界にも挑戦しています。

3) 「業務加工向け野菜の生産者リレー出荷」

アグリコラボサークル 代表社員 山本 浩

学校給食等に供給する食加工事業者の県内産食材の利用が進まないことから、岩手県内の生産者と食加工業者が、県産食材を安全・安心に提供するために任意団体として発足した組織。その後、法人化し岩手県の気象特性を活かした農産物を、産地リレーすることにより業務加工事業者などを主力に供給し、県産野菜の供給体制を安定させ、実需者の要望に応えたい。

意見交換会 16:30～17:00

【参加申し込み先】

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 事務局 松井

〒014-0102 大仙市四ツ屋字下古道3、農研機構東北農業研究センター大仙研究拠点内

TEL:080-2806-9926、FAX:0187-66-2639、E-mail :tohoku-hightech@kej.biglobe.ne.jp